

『植物と人々の博物館』 vol.3

先日の第 7 回通常総会において、「植物と人々の博物館」が、自然文化誌研究会の一部門として一緒に活動をしていくことが決定しました！ 今後は更に詳しくご紹介していくとともに、活動のご案内もしていきたいと思ひます。

『第 13 回 雑穀栽培講習会』のご案内

古くから栽培されてきたアワ、キビなど雑穀の在来品種の種まきを実習します。教えてくださるのは地元で伝統的な雑穀栽培をしてきた方々です。有機無農薬で栽培し、秋に収穫したのち、地ビール工房に依頼して、雑穀発泡酒「ソビボ・ピーボ」にする予定です。ぜひぜひご参加ください～！！



雑穀を紹介しながら、種まきをみんなで行います。



小菅の湯すぐそばの、「雑穀見本園」です。

●日時：2011 年 5 月 7 日（土）-8 日（日）
5/7 13:00 開始 5/8 12:30 現地終了
（現地集合・解散です。西東京バス利用の方は奥多摩駅 10:55 発に乗車で、小菅の湯 11:48 着です。バス停にお迎えに行きます。）

●会場：山梨県北都留郡小菅村
植物と人々の博物館および雑穀見本園

●内容：

雑穀栽培実技講習：雑穀の栽培概要の解説

中川智・岡部良雄（雑穀栽培後術顧問）

雑穀の種播き作業をしながら、畑作に関わる伝統的な智恵のお話を伺います。

民族植物学セミナー①：在来品種と伝統的知識の重要性 木俣美樹男（研究員）

民族植物学セミナー②：植物と人々の博物館展示見学解説

民族植物学セミナー③：アカモロうどんと山菜てんぷらの調理実習

講師 廣瀬和章・晴彦（廣瀬屋旅館主人父子）

※モロコシ（高粱）は小菅村の地方名で「アカモロ」と呼ばれています。ピンク色の綺麗な手打ちのうどんを作ります。

●参加費：（教材費＋宿泊費＋温泉代＋保険代）

植物と人々の博物館友の会会員 13,000 円

非会員 10,000 円 学生は割引で 5,000 円

●宿泊先：

廣瀬屋旅館に宿泊です。

学生はログハウス泊で自炊となります。

●締め切り：4 月 30 日までに事務局までご連絡ください。

植物と人々の博物館友の会総会の報告

2 月 11 日に、東京学芸大学附属環境教育実践施設にて開催、同時に「民族植物智の会」も行いました。当日は雪のため、出席者は少なめでしたが、平成 23 年度の予定をはじめ、濃密な会議を行うことができました。小菅村からも 3 名の出席をいただきました。

